

N,N-ジメチルホルムアミド

N,N-Dimethyl formamide HCON(CH₃)₂

1. 別名

DMF

2. 性質

液体 無色 弱いアンモニア臭

- 分子量； 73.10 ● 比重； 0.945
- 蒸気密度； 2.52 ● 沸点； 153℃
- 蒸気圧； 0.49kpa (蒸気濃度0.49%) (25℃)
- 下部引火点； 58℃ ● 上部引火点； 94℃
- 爆発範囲； 2.2～15.2% ● 発火温度； 445℃
- 溶解性； 易 (∞)
- 許容濃度； 日本10ppm
米国5ppm (TWA)
- 管理濃度； 10ppm

3. 危険性・有害性

可燃性・爆発性； 過熱した状態では引火しやすい。
人体への影響； 高濃度蒸気吸入により、のどの刺激、悪心、吐き気、繰り返しばく露により、胃、肝、腎に障害を与えることがある。皮膚からも吸収され、中毒する。
臭気限界1.8ppm

4. 他の分析方法

ガスクロマトグラフ法 [NIOSH]

5. 用途及び発生場所

溶剤 (有機合成用, 各種ポリマー用), 触媒, ガス吸収剤 (アセチレンの回収, エチレン, ブタジエンの分離精製)

6. 関係法令

安衛法 (リスクアセスメントを実施すべき危険有害物、作業環境評価基準、健康障害防止指針公表物質)
安衛令 (名称等を表示・通知すべき危険有害物)
有機則 (第2種)、化管法 (第1種指定化学物質)
消防法 (第4類引火性液体、第二石油類非水溶性液体)
大気法、海洋汚染防止法、労働基準法
船舶安全法 (引火性液体類)
航空安全法 (引火性液体)
輸送上の注意 (国連番号2265, クラス3)

7. 検知管の適用

